

問 8 敬老祝賀事業、金婚・ダイヤモンド婚祝賀事業に関してご提案等ご自由に記入してください。

たとえば、養老孟司先生レベルの講演会
これからも続けてほしい
敬老について、現在上町一区では社会福祉協議会から頂いた一人当たり 1270 円をそのまま訪問しお渡ししています。町区によって違うと思いますので、参考に出来るよう、市報などに一覧で地区の取り組みを載せてもらえたらと思います。もし既に掲載があるようなら、すみません。
公民館単位の地区でお祝い事業をするのが良い
特におもいあたりません。
時代に合った内容に変更すべき
家族が遠距離にいる家庭も増えてきた中で、お祝いしてあげるのは、いい事業だと思う。励みになる。
該当される方々のそれまでの社会貢献を考えた場合祝賀事業等で謝意を示されることは必要なことと考えます。
周知
今のままでいい。
記念品(ギフト券など)
なし
身内で行い、記念品のみ行政が助成しては？
高齢者とひとくくりにはできない時代。考え方も一通りでない。公でお祝いするものでもないと思います。
強制的でなければいいと思う
そんなに長生きすると思って無いので、金婚、ダイヤモンド婚祝賀いは、あっても良いと思います
敬老会対象年齢を 80 才にする、75 才は若い
シングルから見れば嫌味に見える。
これから先高齢者数がピークに達する今後、高齢者の生きがい介護予防孤立しない等防ぐ為にも何かしら機会があるのは良い事だと思う。
夫婦の記念写真をとる
当の本人達だけでなく子どもや兄弟ともお祝いできる環境作りをしてほしい。
夫婦揃って長生きしたことはおめでたいことではありますが、時代が変わりそのことを行政が祝うことではないと思います。いろいろな生き方があり個々に合った生き方を選択することは素晴らしいことだと思います。結婚することも幸せな生き方だと思いますが結婚して長年連れ添った夫婦だけを祝うということにはあまり関心がありません。家族でお祝いしてあげる方が嬉しいではありませんか？
行政が祝う必要はないと思う
敬老事業は、歳をとると集まることがなくなり家族で送り迎えをしてもらえると徐々に、子どもの保護者など懐かしい人に出会えて嬉しい
記念になる絵や、特産品など、贈るのはどうでしょうか。
祝賀事業なくて良い

特に無し
家族、身内ですにあたり金一封で良いと思います
特にありません
連れ添いに先立たれた人には縁の無い事業 不公平感がある
必要ない
趣味、嗜好をイベントに取り入れられたら良いと思う。
高齢者用の年次更新のガイドブックのようなものを作成配布するのはどうか。福祉サービス、交通サービス、生きがいを 持って暮らしている方の取材などの内容を敬老会で配布。いつも手元に置いておきたい地域の情報誌のような物。また、 金婚式等については今後必要性が薄れる傾向にあるのでは？
敬老祝賀事業は町内会への負担があるので減らしてほしい
なくてよい。他の事業の中でできそう。敬老祝賀事業をどうしてもやりたいのなら、「健康寿命で何歳」という設定にし ては？漫然と年齢が高ただけだとこれから対象者が増える一方。
91歳の方に今年の敬老の日のお祝いのお菓子がこなかったようです。理由は、個人情報がないため、お菓子の数が足ら なかったから、配らなかったとか。もう1人の方もお菓子をもらえなかったと聞きました。城北地区の方に申し出た が、玉田やお菓子は持って来られなかったそうです。地域から忘れられていると悲しんでおられました。
町内会の役員たいへんかと思います
あまり周知されていないのかな?とも思う。
集まって祝賀会を開催しなくても記念品だけを届けるのみにしてもよい。自立されている方ばかりでは、ないと思うの で。
わからない
高齢者がその準備をして行事を行っている状況は意味がないと思う
事業が形式的にならないようになるといいと思います。
税金の無駄遣いをやめるべき。
記念写真の撮影
家族からのメッセージなどをVlogなどにして記念品とする
会場集合式典方式より、生き甲斐になる情報など定期的にメールなどで情報教えてほしい。高齢者も元気な人は青春して います、あまり老人扱いは、してほしくありません。
その日が来るまで元気でいようねと、両親が言っていたので、生きる目標になって良いと思う
高齢の方が集まる場を作るのはとてもいいことだと思う。人によるとは思うがどうしても孤立しやすいと思うので…
なくてもいい
特にない
祝賀事業祝賀事業があるのはいいと思うけど、参加したくない方も多いと思うので、商品券とかお食事券とかのクーポ ンだと平等に使いやすいような気がする。
金婚、ダイヤモンド婚は、やむを得ない事情のかたにとっては、マイナスのイメージを持たれる方ができるのではないかと 思われます。

そんなもん行政がせんでよろし
特になし
出席したいと思えるようなとりくみ
社会の一員という認識が持て生きる力になると思う
結婚は人生の全てではない以上、そこにお金を使うくらいなら他にできることがあると思う。確認に走る町内会長さんも気の毒。子育て事業も保育園を卒園したらほとんど恩恵など感じない。保育園と小学校、期間は同じでも出ていく金は格段と増えた。敬老の形も変われば良いと思う。
どんなことをしてるのかわからないです。
夫婦揃って元気で祝える事を目指している人達もいるので、そのままが良いと思う
県外者ですが、豊島区では喜寿のお祝いとして500円×20枚のギフト券を頂きました。鳥取にはいずれ家族と帰りたいのでよく情報収集をしています。
金婚・ダイヤモンド婚は廃止すべき。死別や未婚、離婚など個人の努力ではどうにもできない上に、結婚を長く続けたことで社会的な貢献があるわけではなく、行政が税金で祝うべきではない。
こういうことがないと意識することがないので、良いと思います。
事業は縮小して他の事業に回すと良い
健康保険、年金など、現役世代は高齢者のために多くの負担をしている。この上税金を使って敬老事業をするのは平等性にかける。
敬老事業でなく、他の事業に投資をして欲しい
楽しみにされているご夫婦もいらっしゃると思うので今まで通りが良いと思う
良い事だと思いますが、私はかしまった場所が苦手なので参加はしたくないです
特にない
お祝いの品がタオルはしょぼいと思う。年齢をそのままでもいいので品物をもっといい物にした方がよい。カタログギフトがうれしいと思う。
2人分の食事券など渡してはどうか
まだ参加機会の経験が無いのですが、参加しやすい状況を考えていただければ助かります。例えばひとりで参加しても、孤立感なく過ごせたり、楽しみのある企画をお願いします
お祝いする側として、地域の子どもたちも一緒に参加できるようなイベントにするのはどうか。子育て世代で、家に高齢者はいませんが、子どもたちが地域の方を知る機会となるのは良いと思う。
市がする必要性がわからない。
お祝いの品物だけをこっそり郵送される方が嬉しい。前質問にもあったが片方の方でも祝ってあげて欲しいです。
余りよく分からないが現状維持で良いかも地域でも敬老祝賀会をされています。されている所に補助があれば少しは豪華な催し物が出来るかも。
市役所の主体的な事業を期待しています。
美味しい地産物を食べる会を催したらいいと思います。

以前より長生きする方が増えているので、市の負担も如何ばかりかと思う。二人一緒に長生きで素晴らしいとは思いますが自治体が祝ってあげる必要はないかな。身内におまかせで良い。
喜ぶ物をあげてください。
別になし
無くても良い
敬老に関してはあっても良いと思うがその他は必要ないと感じる。
事業として税金を使い方を再考した方が良い。
なし
祝賀事業は当事者には励みになると思う。
いつどんなことをやっているのかわからないので情報に接する機会があったらいい。そういうのに参加したい、それを目指したいと思えるようなきっかけにならいいと思う。人前に出てお祝いを華やかにするのが好きな人もいるし、そういうのが嫌いだという人もいると思うので、いろんな方法であつたらいいと思います。
身内、友人知人、町内会など自分の周辺が促してくれるのであれば、参加やそのきっかけになると思うが、普段あまり外部と交流のない人はどうしても腰が重くなるのではないかな。
夫婦そろってに限るのは明らかにおかしい。差別的であるともいえる。そもそも何のために行政が祝う必要があるのか。祝うよりも若者が結婚できる環境を支援することこそ行政の仕事であるはず。地域が減んでもいいのでしょうか。
軽い運動ができるようにされたらどうかな？
私は62歳だが、老人にお金をぎぶぎぶ渡すのは、止めるべきと考える。時代錯誤である。世の中の動きを理解していない愚策。そんなに公金の使い道がないのなら、税金下げろと言いたい。
自治会に入っていないと市報よりもなので情報が伝わりにくい
金婚・ダイヤモンド婚祝賀事業は必要ですか
何故、市からの参加通知でなく、町内会回覧の申請なのか理解出来ない。町内中に知らせる必要があるのか。個人尊重をするべきでは？
夫婦で健康な方、病気をされている夫婦また独身の方新型コロナえの感染等昔と同じ敬老会では無く現代の若者が企画立案する新しい楽しい敬老会になれば良いかと思えます
どちらかと言うと、しなくて良い。お金が勿体ない
特になし
お祝い行事してもらうのはうれしいかも
集合形式にするか個々にするのかをはっきりさせた方が良いのでは？
今は記念品とお弁当と聞いているが、食べられない人もいるしギフトブック等にして自由に選べるようにしてはどうでしょう
形式的な会でなく、健康で行動ができるための講演等を取り入れたものにしてほしいです。
長生きしてて良かった☺️と思うような懸念品。例えば市内宿泊費施設補助金等
高齢を敬うことは大切と思います。
なぜこんなアンケートするのかわからない。いまのままで継続でいい

家族旅行をプレゼントしてほしい
やめましょう
現在ままでよいと思う
式典の開催等ではなく、子育て支援カードのように、市内の店で使える事業を。65歳以上、金婚・ダイヤモンド婚を迎えた夫婦限定の利用券など。もっと高齢者にも手厚く。
特になし
健康寿命延伸の目標になり意味がある。
敬老会は、なかなか行きにくい人もいるので、記念品にしたらどうかと思う。住所地が現住所と異なるため、記念品が届かない。（両方からもらえていない）
歳を重ねてからの結婚や再婚などもあります。そういった方への何かあればまた楽しみの人生になると思います。結婚して何年と言うのも大切ですが、歳を重ねても健康で幸せな家族に何かあると嬉しいです。
お祝い出来る機会を増やしてほしい
敬老祝賀事業がコロナを機に記念品のみとなっている所が多いと思いますが、地区で集まる事は交通の面や会場等の事情により難しくなっていることは仕方ないと思います。しかし、今75歳で仲間入りされた方の意見として、今迄お世話できてきて、自分達も祝賀会等に招待してもらえらる歳になったら記念品だけと言うのは淋しい、という声を聞きます。なので、今まで75歳以上をすべて対象にしていた祝賀会を、75歳になった方だけ対象に開催してあげても良いのでは？と思います。
基本的にあまり必要ない行事だと思う。祝いたければ家族で祝えばいいと思う。
それらの事業費をこれからの世代へ回していただきたい
特に祝われたいと思わない
対象者が莫大になってるので地区ごとには厳しい状況なうえに9月は暑すぎて敬老者に厳しい状況。市で一斉にホール等を利用してするのが望ましいのでは無いかと思います。
記念品に非常食のセットなど自分では意外と買わないもの等はどうか。
敬老祝賀事業に関わっていますが、我が地区では毎年内容を検討するのが大変です。補助金の増額を願います。
特に無し
高齢者が多くなる傾向ですので、もっと税金を使って盛大に事業をやった方がいいと思います。
ほそばそと祝って貰えたらそれでいい 後鳥取の温泉等日帰りでも提供して貰えたら思い出になる
金婚、ダイヤモンド婚が祝賀事業になっている意味がわからない
今のままで良い
市が主催する必要はない
砂丘を活用して、ドローンで遊覧するなどフィールドをフルに活用してはどうでしょう
ありがとう
まだ75歳ではボランティアや社会に貢献して活躍したい。敬老会に出席して祝ってもらうのではなく、祝う側にいたい。
お祝いとして写真撮影をプレゼントにしては。撮影助成金等で対応してはどうでしょうか

金一封は廃止して良いと思う。
子供が小学生の時は子供会でよく顔を合わせていた人も今は全く会わないので、敬老祭は地域の保護者のOB会みたいなので、自分が該当年齢になって参加するのを楽しみにしています
本人だけではなく家族や施設の職員も参加できるようになったらいいと思う
特になし
町内会の実務負担が大きい。対象者が増加しており、費用負担の拡大が心配される。
いつまでも、昔のやり方ではなく、令和のやり方を考えて開催をして欲しいです。会場に足を運ぶことができないかたもおられると思います。リモート参加など。税金を使って開催をしているのなら、皆が平等に行き渡るようにして欲しい。どちらかが、病で金婚式を迎えられなかった方とかは、可愛そうだなって思います。
各地域で高齢者が増え続けている中、敬老祝賀事業よりも地域での支えが重要となる。地域へのバックアップを手厚く
公的に予算を投じてお祝いするのは時代にそぐわない。金婚ダイヤについては市が祝う意味がわからない。全国的にもやめる自治体が増えているので、やめてもいいと思う。せめて敬老事業での記念品による祝賀で十分だと思う。
町内会だけで良い
高齢になると免許証を返納し外出する手段や機会などがなくなり、家族以外との会話がすくなる。認知症になる不安がある。要介護にならないとデイサービスなど利用ができない。集まり会話ができる場所、送迎がしてもらえる事業があるとよい。
必要ない
近年 晩婚も増えて 50年を迎える事も 難しくなってきました。お祝いしてもらえると嬉しいでしょうねー。
特に無い
高齢者が多すぎるので止める事も良いのでは
集まらず記念の品を受け取るだけで良い
事業を継続して、高齢者の自己肯定感の向上に努めてください
対象者への連絡
コロナを終え、なかなか繋がりが希薄になってきたように思います。
仕事を現役バリバリを引退した方が出かける機会が多くあれば良いと思う
市から祝ってもらうことを望まれる方に限定されてはどうか？
元気な高齢者が増えているので良いと思います
地域なり家族でのお祝いで良い
お祝いの商品カタログとか商品券を渡すのはどうでしょう
外出の機会を作る上で、大切だと思う
不要
金婚、ダイヤモンド婚は結婚するのが当たり前という古い考えの象徴ではないですか。結婚しない人、同性婚など多様な生き方の選択があるなか、該当の方のみ税金でお祝いするのに違和感がある。まして連れ合いを亡くされながら一生懸命生きておられる方もいる。また、晩婚のご夫婦もおられると思うと、必要を感じない。
身内でのお祝いでいいと思います。

ない
金婚、ダイヤモンド婚の出席率は、どうなのか？もし該当者の三割以下ならば、やる意味が薄れるのではないかと感じる。
今まで通りの事業でよろしいと思います！
特になし
結婚していることが喜ばしいということに違和感
【敬老行事】お弁当や食べ物を配って終わりのようなものならしなくてもよいと思う。人との繋がりは大事なので多くの方が参加しやすいよう送迎バスなどで周回するや集まって楽しめるような内容であればいいと思う。【金婚式等】どれくらいの方が参加しているのかわからないが、結婚の考え方が昔と違ってきているため見直してもよいように思う。
なし
離婚している人も多い世の中になっていますが、高齢者にとってはいまだにあると嬉しいと思います。
金婚式ダイヤモンド婚式を祝うことは良いことですが、公平性があるかどうかは疑問が残る
特に無し
今のまま継続で良いと思います
今時、公的にお祝いするコトかねえ???
もっと気楽な取り組みがいいのかと思います
なし
敬老してもらう人はいるが、祝う方が年々減っているように感じる
金婚祝賀事業は、ぜひ継続していただきたい。
金婚式、ダイヤモンド婚式とすると夫婦揃うことが要件と思うので配偶者を亡くした人に対する配慮が必要と思う。
どちらの事業も無くする。
それぞれの夫婦が、この事業で生きがいになれば、それで良い。
ささやかな年金生活者が1番嬉しいのは、介護保険料をひかれることなく、それまで払ってきたのだから、無料で福祉施設を利用出来たり、免許返納後 不便な暮らしの中 家族がいなくても買い物手段に不便を感じることなく 市から色々な働きかけや手段の提供や提案を受けられることだから、祝賀事業等に税金を使ってほしくない。
現状でいいと思います
是非、充実した取り組みをしていただきたい。若い世代からも、憧れるような夫婦生活を送りたいと感じる位の。
記念品のレベルアップを要望します。鳥取銘菓等食べる物が良い。
敬老祝賀事業も対象者を長寿祝いの年齢(米寿とか卒寿とかそういう)だけでいい気がする。金婚・ダイヤモンド婚祝賀事業は特に必要ないのでは。身内でお祝いするだけでいいと思う。
今のよう地域ごとの開催でいいと思う。
現在行われている事行で十分だと思います。
金婚ダイヤモンド婚祝賀は行政がやる必要なし
特になし
金一封があればいい

今までどうりで良いのでは？
人口減少、少子高齢化についても考慮にいれ、規模を考えていかねばならないと思う。もちろん今すぐ無くすとまではいえないが、いま高齢者のイベントに予算を使いすぎることは、一方で少子高齢化に伴って参加できる人が先細りしていくことになると思う。
もっと違う事をしたらいいです。若い世代と一緒に楽しめる事をしたらいいです
多様化の時代に婚姻の祝賀会は辞めでもって良いと思う
続けて欲しい
年寄りよりも子供たちの今に目を向けましょう。
記念品や表彰状(達成記念)は支給して欲しい
祝賀事業とし地産地消の品を届ける。
参加する人達に送迎車を用意したら、いかがでしょう
敬老と金婚等も祝賀事業はいいと思うが敬老の時の予算が余って無駄に送られる粗品？みたいなものを見た祖父や祖母の また今年もこんなのかみたいな姿を見ているとその地区の予算か市の予算か知らないが予算は減らしていいと別の所のニュースを見て思った
今時 誰もして欲しいとは思わないと思う
今の所現状維持で良いです。
敬老祝賀事業について。町内会に入っていない方の把握が難しく、市からお祝品を渡すよう託されても、交流がないため、正直、困る。
校区での敬老会の継続を、又、市からの補助金の継続も必要。金婚ダイヤモンド婚も継続実施を！
とても良い、事業であると思います。
結婚して、夫婦でそろって長生きするという理想にはまった事業だと思っています。市民の多様な生き方を認めない不公平な事業だと思っています。
分からない
祝賀行事で予算を使うより、高齢者の介護予防を目的にした行事を増やして欲しい。
すべていらんと思う
徳になし
いずれも家庭内でするものであり、公金を使うものではないと思うし、生き甲斐にもつながらない。また全市民が対象になってない非常に差別的な事業だと思う。
表彰などよりも新聞市報報告なども良いのでは。
いらん
特になし



結婚式をあげたときか入籍したときか一緒に住みだした日か何を基準にしたら良いか？私の地区ではコロナ禍以降敬老会が無くなり記念品のみとなっています。社会福祉協議会からの補助が少なくなり開催が難しいとのこと。60歳以上が5割を超えた地域です。年に1回位地域のお年寄りが集まり昔話を花を添えたり情報交換の場を設ける事を市がもっと力を入れて欲しいと思います。地区公民館の役員をして敬老会のお世話を毎年させていただいて「今年も元気に会えたね」とお年寄りとお話が出来ます。災害対策にも役立つのではと思います。
いい事業であるので継続して欲しい
とくの無い
何もしなくてよい
金婚、ダイヤモンド婚祝賀は一堂に会して会食をし、永らく仲良くいられる秘訣などインタビューし冊子にまとめてほしい。
色々な事情で結婚出来ない方も居られます。なぜこのような事をされるのか分かりません。
町内会の負担が大きい。ボランティアで毎年するならやめても良いと思う。なり手不足。金婚祝賀などはその分少額でも金券にまわすなど生活が潤うものだと喜ばれるのではないかな。
なし
今のままで良いと思います
少子高齢化社会においては高齢世代向けの事業も必要であるが、子育て世代への支援事業を重視すべき。
一同に会しての事業は必要で無いと思うが、市長からのお祝いの言葉、簡易な記念品の贈呈で良いと思います。
とても良い事業だと思う
なし
今の事業のままよろしく！
町内会町から回覧などで行事が知らされるが、近頃では町内会に入っていないかたや施設入居のかたには記念品がとどかないなどの問題もあります。そのたびに社協の担当者が対応し大変そうだし、結局記念品をもらえずに残念な思いをする人がいます。祝賀事業をするならもれなく全てのかたにお祝いの通知を送るか、全ての人に記念品が渡るようにすべきではないかな。
家族で良いと思う
必要ない
祝賀会参加に抵抗感のある人もいるようなので、記念品だけでもいいかもしれません。
メディアなどで大きく取り上げると認知度が上がるかなと思います。どのようなプレゼントがあるかなど、何も知らなくて恐縮ですが夫婦での旅行券などもらえると嬉しいかなと思います。
このままでいい
やるべし!もっと大々的に。
高齢者の方々にも分かりやすいように何か広告などのお知らせを発信して欲しいです。
地域単位で若桜鉄道車両を借り切ったの祝賀方法は？
それぞれの地区社協、町内会にお任せ
現状で良いと思う

特になし
敬老会も、金婚式ダイヤモンド婚今の時代に有っていない無駄な税金を使うなら子育て世代へ進学時の援助金出して欲しい制服から学用品から全て合わせても 30 万から必要なんで…よろしく願いいたします
特になし
金婚ダイヤモンド婚の事業は不要と思います
身内とかでのお祝いでよいと思う
もう少し大々的にしたらよいと思う。ニュース記事とか
足の便が悪いから
余り興味がない何故なら誰でも参加出来るかわからない為です。
特になし
お祝い等はそんな高価な物ではなく、ほんの少しのお祝いを感じられたらいいのかなって思います
高齢者事業を見なおして財源を中学生の給食費に振り替えた自治体のニュースがありました。時代に依じて事業の優先順位を見直されては。
独り身の方も多いので、敬老行事のみでいいと思います。
現行どようになっているのか知らないが、失礼ながら夫がいないのもあり考えたこともなかった
敬老会の予算をもっと上げてあげて欲しい
なくしろとは言わないが予算を削減してほしい。私は必要とはおもいません。 学校給食をみてほしい。刑務所以下。育ち盛りの子どもの食事とは思えない。
どちらの祝賀事業も良いと思うが、今の祝賀のあり方で該当者がよこでくれているかどうか疑問に思うところもあります。
揃って元気で、お祝いの日を迎えられるに越したことはありませんが、皆事情があります。表立って公費を使ってお祝いするのは違うかなと思います。
戦争前に生まれ、戦中戦後苦労をした人達が老人となり労いの意味もありやる意義があったと思います。しかし今は違い、超高齢化社会となり、現役世代の負担が多くなっているのになぜその事業継続させ、若者にやらせているのかが理解出来ない。少子化が収まるまではどう考えてもする必要がない。事業の継続に地域の一部の若い人達が休みの日を削ってまでしているのを見ていてお金まで支払わされ将来その人達が老人になっても事業は無くなっているだろうと思うと可哀想過ぎる。やるなら 100 歳で健康的に生活できている方だけでいいと思う。
金婚、ダイヤモンド婚は個的、事情によるものお祝いは要らない。
金婚・ダイヤモンド婚からでは無く幅広くお祝いした方が良い
老後の備えが不安(年金がないなどの噂)で自分自身がその年齢になった時の想像がつきません。子供手当のように老後手当などがあると言葉だけでも安心します。
記念品、賞状などは誰も喜ばないので無駄なことだと思います。実際頂いた方も言っていました。税金の無駄使いでしょう。
特になし
今のままでよい。

<p>本当に必要な行事でしょうか？市に祝ってもらう必要があるのか疑問です。</p>
<p>物価も上がり年金生活者にとって生活しにくい社会になっているにも関わらず、夫婦揃って祝っていただけるのはありがたいことでは有りますが、大勢の中に参加しようと思えば気の重い事もあります。夫婦揃って健康で有ればいいのですが、そうで無いご夫婦も有るのでは・記念品では無く御祝金の方が生活に助かるのではと思います。祝賀会となると正装、堅苦しいイメージも有りもっと参加しやすい事業であって欲しいと希望致します。</p>
<p>特になし</p>
<p>現状の参加者がどれくらいなのか分からないが、減っているのならば実施方法等を検討する必要があると思う</p>
<p>祝賀事業がコミュニケーションのひとつになる部分があると思いますが、高齢者の生きがい創出としての取り組みはその他にも考えられると思います。</p>
<p>敬老祝賀事業の運営が地域や、地区に任されているが運営する側の大変さを知っている。参加者も決まった人しか参加しない。</p>
<p>身内でお祝いができるようになにかしてあげたいと思う</p>
<p>これから、もっと独居が増えるから敬老祝賀事業、だけで良いと、思います</p>
<p>どちらも鳥取市がする必要はないと思います。</p>
<p>女性は意外に楽しみにしている人が多いので、何か使えるタオルなどのお祝いの品だといいと思う。使い方が分かりにくいものは、もらっても嬉しくなさそうだった。</p>
<p>特にない</p>
<p>無くしてもよい</p>
<p>敬老のお祝いの品を町内会に配るのを任せるのは非常にこまる。町内会に入っていない人の方がかなり多いため。</p>
<p>特になし</p>
<p>家族で行う事業に費用の少しを援助する。</p>
<p>金婚 ダイヤモンド婚祝は個人ですればいいと思う。</p>
<p>特になし</p>
<p>なし</p>
<p>対象者の参加が減少してきたら廃止してもよいと思う</p>
<p>コロナが5類になったとはいえ感染をきっかけに重篤な状態になるリスクを減らすため集会は不要。記念品配布で良いのではないか</p>
<p>ダイヤモンドコンわかっているのになぜ自己申告？</p>
<p>特になし</p>
<p>割引券、金券をいただいて夫婦又は親族で鳥取市内の飲食店で食事をしたい</p>
<p>わざわざ式までしてお金を使わない方が良いと思います</p>
<p>敬老祝賀事業はただ祝うではなく 75 歳からの生き方暮らし方等勉強会等と堅苦しい場ではなく気軽に参加出来る場が地域事定期的に開催されるとよいと思います</p>
<p>生活の区切りとして行事をして下さい。</p>

今の事業の概要を理解しておらず恐縮ですが、夫婦だけではなく同性/異性のパートナーについても、対象となればよいと思います。
地区の社会福祉協議会の予算の多くが高齢者に使われていて若い世代に使われていない。穿った見方かもしれないが敬老事業が市議会議員や市政の人気集めに使われているように感じます
特にない
してることは知ってるけど、具体的な事は知らないなので、もっと大々的に発表してもいいと思います。市報とかで見たことある程度なので。何が贈られるとかはわかりません。
敬老だけで良い
特に有りません
町内の役員の負担を減らす方向にしないと、町内会自体に負担を感じて辞めて行かざるを得ない状況になると思う。
本人は喜んでいるのか
縮小し、子育て支援等に変えるべきである。
父、祖父両方とも亡くなっているので全然興味ないです
祝賀事業をこれからも継続して欲しい
金婚ダイヤモンド婚に関しては大々的にやる必要無いと思います。既にどちらかが他界されている方もいる中で、寂しい気持ちになる方もいると思います。身内でやればそれで十分です。
今後も続けるほうが良いと思う
各家庭ですればいいこと
お祝い事業より、買い物支援や移動手段の確保等にお金を回してはどうだろうか
すべて身内で済ませるべきで、市はもっと必要な分野に予算を回して欲しい
一人当たりのお祝い金に端数があり、地区内での扱いに手間がかかる。
自分が75歳になるころには、75歳って祝われるほど年寄りでもなくなっている気がします。ないと
イベントはせずに手紙などでいい
祝品配布が、町内会の大きな負担になっている。
つれあいがびょうきで出れない時等の配慮が必要
各家庭でお祝いする
現在の事業にもっとハードルを下げて参加人数を増やすことが良いと思う。
夫婦が互いにそれまで元気で過ごせたことをお祝いしてもらうのは嬉しく、ありがたいことだと思います。
最近では高齢しゃのカップルは珍しくないようです
価値観が変わり、すべての事業を市で行わなくてもよいのではないかと思います。
めでたいことではあるので小規模でもお祝いはあるのが良いと思う。
今どき50年は当たり前になってきている。ダイヤモンド婚祝賀だけでもよいのでは？
楽しみにされている方もあるのですが、なくても良いのではと思います。
お祝いしていただけるのは嬉しいと思う。式典等に出掛けて行くことは高齢になると難しいのでは。
景品がしょぼかった

時代にあった内容を検討してほしい
今のままで良いと思います
祝賀時に、配偶者が亡くなっても参加させてもらいたい。
費用はかけない方が望ましい
イキイキと過ごしておられる高齢者に、秘訣などにスポットをあてて紹介してほしい
敬老は引き上げるべき。金婚は維持すべき。
記念品贈呈のみで良い。
現在70歳、金婚式ももう少し。待ち遠しいです。
事業としては意義が高いと思います。長く健康で過ごしてこられているからこそ参加もできる。ただ、自分が参加するかと聞かれたらお祝い金を年金口座に振り込んでくれたらそれでいいかなと思います。多くの方にお世話して頂いてまで行事を行なっていたただかなくてもよいかと思います。大変でしょうから。
なし
歳をかさねると、出掛けるチャンスが少なくなるので誘って貰えると嬉しいかも…
6-1、7-1で答えた事と同じ。
現状でいいと思う
年齢や婚姻関係のみをもって行政が支出する理由がそもそもないのでは。いずれも廃止の検討をしては。
必要ない。
なくす
参加してみたいと思う内容の検討が必要
畏まった祝賀会ではない方が参加しやすいと思います
もっと力を入れるべき
現在、行われている事業のままでよい
縮小しても良いと思う。
昔からしているからというのではなく、敬老者のニーズにあわせた行事になるといいと思います。金婚、ダイヤモンド婚の祝賀事業は連れ合いさんが亡くなったら対象にはならないので以前は疑問に思うこともありましたが、ご夫妻共、元気で、出席できることは、とても素晴らしいことだと思います。療養などご事情があり欠席される場合も多いかと思いますが、ご夫妻で出席される方々には記念品や式典の催し等豪華にされたら良いと思います。
年齢を引き下げ、みんなで計画し、参加できるように。
近年、該当しても参加する人は少ないのではないのでしょうか。記念品よりも県内のお店や施設で使えるチケットや宿泊券などの方がお店にもお金が落ち、喜ばれるのではないのでしょうか。
希望者にもよるが記念肖像画(動画含む)を制作。
現地参加以外の参加方法
良いことだと思う
とくにない
この事業を楽しみにしておられるご夫婦もおられるのでこのまま続ければ良いと思う

身内でお祝いすればいいと思う
特に思い付きません。
旅行費用などのプレゼントがいいのではないか
金婚、ダイヤモンド婚に関しては、何のためにしているのかわからない
対象者に旅行券や商品券、食品など実用的な物を贈る
自分の住んでる地域でも、毎年敬老祝賀に合わせて菓子を配ってる。参加する人に集まって何かするのは良いが、別に全てに菓子を配らなくても良いのではないかと思う。
多様な価値観のもとに、今までの事業を縮小するのは違うと思う。
特になし
誰でも生きてる限り年は取っていくのですする必要はない
特になし
知らない人がいそうなので
身内であるのがいいと思います。公であるものでは無いと思います
特にありません
現状のままでいいと思います。
なし
地域の人の手を煩わすのはどうかと。
特になし
旅行等のプレゼントがあればよい
敬老に関して、生まれた日の新聞を渡す。
特になし
現状維持で良いと思います
町内会や自治会に加入に加入していない夫婦も対象とすべき
記念品を贈るなど敬う気持ちはいい事だと思うが、行政がそこまでするのはどうなのだろう？長生きできなかった人に対しては？お別れしたくなかった人もいるでしょうに。敬う気持ちを育てることが大事なのでは？いつまでも「型」に囚われないで。慣例だからでいつまでも行うのもどうなのでしょう？
金額は精算すべきだと思う。少子化対策に当てる財源がないのであれば敬老事業から捻出するのやむを得ないと思う。
敬老の日の年齢を70歳以上にしたらどうか？
祝賀事業へ：75歳で名簿作りに掲載希望されない若い気持ちでおられる方を「老害」と思うかもしれないし、健康を害してそれなりに老けておられる人も散見する。既得権だからと継続を主張される人の気持ちも分かるが見直しを検討するのに賛成です。金・ダイヤモンド婚祝賀へ：コロナ禍で夫婦出席で壇上表彰式という姿が無くなる事への抵抗が市内ではないと思われるので、廃止に賛成します。
以前のように一同に介して祝って欲しいそれが皆とのふれ合いに成り生きる糧となる
ゆっくり語り合う場であって欲しい
お食事券などいただけると嬉しい

特に無し
金婚・ダイヤモンド婚式については、今は様々なパートナーとの形態があったり、希望せずとも夫婦揃わないケースなどあるため、時代にそぐわない気がします。
祝金がよい。
まだ先の話で実感はわからないが、妻と二人で祝えたらいいなと思う。
昔からやっていることなので、自分の番になるのは楽しみとは思いますが、金婚・ダイヤモンド婚については未婚の人もいたり片方亡くなられたりとかもあるので無くしてもいいと思う。予算もこんな事に使うのではなく他に使って欲しい。
対象が自分で参加できる人だけに限定されるような事業に大きな予算をかけるのは違うかな、と感じます。
若者世代への支援を充実させてほしい
特にない
高齢になると、若い人に混ざって地域の行事に参加するのが億劫だったり難しく感じる方もあるから、祝賀事業に限らず高齢者が集まったり参加する機会があると良いと思う。
個人によって選択できる祝いに
近年は酷暑なので、祝日にこだわらず開催日を早めるか初秋に変更するべきだと進言します。
その年齢に達してみないとわかりません。
敬老会など毎年町内役員の負担になる。
今のままで良い
記念品は、我が町区では町内会役員が各戸を訪問して配布している。連休とも重なっており負担に感じている。配布方法の変更や、休日に稼働する町内会役員に対する手当などの検討を願います。
身内や家族でお祝いしたら良い。地区主体で開催する場合には、会場は無料で貸出したら良いと思う。記念品とか税金で負担する必要は無いと思う。
高齢者を敬い、感謝を伝える事業として良い事業だと思います
無し
外出が難しいので、送迎が必要
高齢者社会となり いろいろ たいへん ですが 地域が 協力して 進めないと、以前は 敬老の日 贈り物良い品ありましたが 多数者になり 予算的に 計画しないと!
縮小を考える時期に来ている
なし
特にない
独身者で死別の場合にはお祝い品を送っても良いと思う
老いを讃えるのを行政で行う事には不賛成。行政が個人を讃えるのは業績だけで良いと思う。
やらなくて良い
交通の便がない
特になし
わからない

家族も集まれるようなきっかけになるものがあるとよいと思う
敬老祝賀事業はある年齢以上の方を対象の方を毎年行わず、はたちの集いのように事業の対象年齢を固定して、1人1回とする。金婚・ダイヤモンド婚祝賀事業は廃止する。
無
長寿社会になっている事から対象人数が多すぎ。
高齢化社会なので市が負担するお金もかかると思うので縮小していけばいいと思います。
必要を感じない。
特になし
敬老事業に回すお金を給食費無償などに回した方が良くと思います。
特になし
敬老祝賀事業は継続して行ってもいいと思う
何故、年寄りばかり優遇する
敬老祝賀事業は地域の老人間の親睦行事として大切だと思います
行政機関の首長等々の挨拶は不要。
温泉で食事とかいいと思います
近年、地域とのつながりは薄くなってきているように感じるので、子育てや介護、災害等の際に協力できる環境作りの一環として、祝賀事業が継続されることはいいことだと思います。
特になし
どうしたら金婚とかが分かるのか？何処に知らせれば良いのか？分かりません。
お祝いプランの提案と助成とか？お祝い品の提案とそのプランで頼んだら割引きありだよみたいな記念品の注文とか飲食店での割引きプランとか 県内温泉の割引きとか？
いい事業だと思うが実際に家族が介護になった時はなかなか祝福ということが難しいのではないかと、ゆとりある社会介護が祝福につながると思う
祝賀事業は夫婦は金婚式のみ、個人は100歳長寿も節目で良いです。しかし、離婚率の高さや低所得で結婚できない若者が多い現代です。少子化対策としても、若者の結婚や出産、子育てに税金を使って欲しいです。
身内のものと公的なものが適当に混ざってる事が望ましいと思う。
敬老に充てる費用を大学進学など高等教育支援に振り向けてはどうか。高齢者は日常から公共サービスの無償、割引提供など十分に敬われている。前例踏襲ではなく真に支援が必要な世代への財源振向けを提言する。
金婚・ダイヤモンド婚を事業としてする必要はないと思う。
各自ですれば良いことで、行政する必要を感じない
祝賀事業対象年齢になっても必ずしも健康で出席出来るかどうか分からないから。
する必要はない。
お祝いも大切だけど、今困っている人の対策に人とお金を回した方がいいと思います。
特にない



<p>婚姻の形は今様々な考え方がるので、50年続いたから役所がお祝いをするに違和感を感じる。また、離婚歴があると次の結婚が上手くいっても、物理的に長い年月継続することは難しい場合も考えられ、不公平感がある。今後は、変わっていくのではないかと思う。</p>
<p>地域で開催される敬老会は、対象の高齢者はいいが安くはない町内会費をはらっているのに現役世代への還元がすくない。町内会にはいっている現役世代への金銭的に身体的負担が大きすぎるのでやめてもいいかとおもう。</p>
<p>わかりました。</p>
<p>敬老祝賀事業は一人暮らし高齢者にとっては、必要な事業だと思う。</p>
<p>ない</p>
<p>公の場で行事をされる必要はない様に思います。あくまで個人的な事のように思います。</p>
<p>少子高齢化が加速する中、地域の持続性を考えると敬うべきは高齢者より若年者のはず。行政としても若者にリソースを割くべき。</p>
<p>近年、町内会加入率が低下している為に加入者意外のお世話までは中々出来ない状況があります。加入していない対象者は鳥取市が対応して頂きたい。</p>
<p>高齢者関係の事業は賛成です。たくさんの該当者に参加してほしい。</p>
<p>若い世代にはあまり知られていないと思うのでもう少し広報があるといいと思います。</p>
<p>99歳白寿、100歳百寿を祝ってあげた方が良いと思う。</p>
<p>もっとPRしてもよい</p>
<p>両親はダイヤモンド婚祝賀会の参加を楽しみにしていたが、祝賀会が開催されずとても残念がっていた。賞状の額を記念品としていただきました。</p>
<p>出来るだけ外出する、体力の維持の事業推進。</p>
<p>若い人も参加できる周知できるはたらきかけがあるとよいともく</p>
<p>事業はあっていいが、するなら持続可能な形になってほしい。</p>
<p>これらの諸事業の予算を子育て世代に使って貰いたい。</p>
<p>金婚祝賀式に参加したことがありますが、何もお祝いは、いただかなかったと思います。賞状だけ頂きました。何か記念に頂いても良かったと思います。</p>
<p>今のままでいいと思う</p>
<p>共に長年にわたり、幾久しく連れそうのは、素晴らしい事と思う。</p>
<p>敬老祝賀事業で上げたり下げたりハズレた人が損をするのはよくない 結婚はするしないがあるが年を取るのとは平等なので</p>
<p>なし</p>
<p>とても良いと思う</p>
<p>特に無い</p>
<p>不要だと思う。</p>
<p>特になし</p>

<p>式典参加はしたくないけど、記念の写真があるといいな…と思う。夫婦の記念写真をプロに撮ってもらって無料チケットや割引チケットのようなものを配ってはどうでしょうか…。期限を設けて、地域の写真館等で撮影できるようになったら行くかも…。</p>
<p>記念となり良い行い</p>
<p>金婚祝賀は旅行券などがいいと思います</p>
<p>特に無いです。</p>
<p>祝賀事業そのものをよく知りません。具体的にどのような内容で開催されているのかわかりませんのでこうしたら、ああしたらと云う提案が出来ません。</p>
<p>敬老祝賀事業をするのは大切なことだが、少子高齢化が進む中地域で祝賀事業をすることで準備する人などの手間になるのはどうかと思う。実際、敬老会なるものがありそこに出席される方の出欠の確認、準備・片付け等、または欠席した人へのプレゼント配布など負担が多い。地域で高齢者が増える分だけそれらの仕事が増えていき、普段の家事や仕事をしている中での大き負担になるのではないか。敬老祝賀事業はもはやプレゼントを配るだけに留めるなどの工夫がいると思う。</p>
<p>祝ってもらうことは嬉しいと思うが式典参加や町内会事業とかで晒されるのは嫌なので、贈り物を送付していただいてありがたく頂戴するだけで十分に気持ちが伝わります。派手な事は遠慮したいです。</p>
<p>現状維持</p>
<p>町内会の老人会で知り合いがいたら敬老会も参加するでしょうが、まず地域との関わりを持つことが必要です。また、高齢で自立が難しい人も増えています。お祝いの品を配布するのは賛成ですが、せんべいは硬いので食べられません。カステラとか高齢でも食べやすい物を希望します。金婚式は両親がとても喜んでいました。離婚も増えていますが、しばらくは継続してはどうでしょうか。</p>
<p>敬老祝賀に関しては、長生きした方を労うという意味で良いと思う。金婚・ダイヤモンド婚事業は、結婚をするかしないかは個人の自由であり、それを夫婦揃って50年60年迎えられたからと言ってわざわざお祝いする必要ない。不公平である。</p>
<p>プラチナ婚も</p>
<p>表彰自体を悪いと思わないが、予算は表彰状だけなど、最小限にしておくのが望ましいと考える。(記念品などの予算を投じている場合)</p>
<p>敬老、金婚・ダイヤモンド婚とも町内の役員に負担があること、そもそも町内会に入っていない人も多く一部の人だけに限られているように思うため祝賀事業は必要ないと思う。</p>
<p>祝賀事業は無くても良いと思います</p>
<p>何のためにやっているのか？</p>
<p>可能であれば、社会福祉協議会等他の組織で実施された方がいいと思う。鳥取市が実施する必要があるのかと思う。</p>
<p>特になし</p>
<p>祝賀会とかじゃなくても、食事券や生活必需品(本人希望品 商品券やオムツとか日帰り入浴券等)本人希望型にして欲しい。</p>
<p>その分子育て支援などに回すべき</p>

敬老会祝賀事業も 最近は同じ村の人でも集まる機会がないので良い事だと思う
こういったイベントに参加しない高齢者を参加したくなるよう工夫してほしい
独居老人の福祉についても考えて欲しい
中々金婚・ダイヤモンド婚を迎えられる方が余り多くないと思うので良い事業だと思いますが、夫婦揃っては無理があると思います。配偶者が寝たきりや認知症の方だった場合は夫婦揃ってという訳にはならないと思います。何か証明が出来る物があれば とし何方かの方の参加でも大丈夫にされたら皆様が参加されるのではないのでしょうか？
廃止すべき
事業をして頂けるのはいい事だと思う。貰えるなら生活の足しになる物がいい。缶詰とか海苔とか。
御祝い事ではあるが、祝賀会は、必要性が無いと思います。 地域でのサービスをよりたくさん増えれば良いと思います。
特になし
免許返納促進に伴い公共交通機関を使用することへのハードルを下げること
将来を見据え、人口(子供)増加に繋がるような特別表彰を用意し、現役世代に周知
金婚・ダイヤモンド婚をなぜ他者が祝うのかわからない
特になし
敬老記念品の盃は要らない。
特になし
お祝い金のプレゼントなど高齢者の好みに合わせて使えるものを差し上げるのが良いと思う
夫婦揃って記念写真を撮影し、その写真を贈呈。
敬老の日のプレゼントは効率化やこれからどんどん世帯が増えるので宅配便、郵送が良いと思う。
少子高齢化。その名の通り。支える側の負担が多い。
いい事業だと思います
現在の社会状況を考えると、高齢者対象事業における市の予算配分のあり方を検討する必要があると思う。高齢者は増え続けるだろうし、晩婚化が進んでいる今、金婚、ダイヤモンド婚についても検討の余地があると思う。
特になし
特になし
記念品贈呈、食事券など
人口減少による地区事業一本化
今のまま続けてほしい
長生きされたご夫婦のみなさんのためにも、ぜひ継続し労っていただきたい
私達の地区で開催しているが、開催予算がだんだん逼迫している、市などの更なる援助が必要と思っている
どういうことをしているのかをもっと PR しても良いのでは？
送迎とか 連絡とか 出やすいように
また来年も参加したいなと思うようなものがないと思います。具体的には思いつきませんが・・・。
文化、伝統は大切にしながら、誰かが忘れさられたり、置き去りにされたりすることがないように

敬老の日は、最近は暑いことが多い。体育館など冷房設備の整っていないところで一同に集めて行うのは熱中症などのリスクが高いのでやり方やお祝い方法を変えていくべきだと思います。
参加された皆さんの話が聞きたいです
老いることができただけで敬うべき対象とする時代では無いと思います。
今のままでいいと思う
お年寄りを楽しみにしたり励みにしたりしていると思うので、実施したらよいと思う。しかし、私自身は他のことに税金を使えばいいと思っている。若い世代になればなるほど必要感を感じていないと思う。
問7の夫婦揃ってに関して、施設に入所していたりと参加したくても困難な家庭もあるのではないかな。
敬老祝賀事業は、若い世代との交流が大切と思う
公金の無駄、業者との癒着の温床のイメージしかない。
財源が限られている中で必要なか疑問に思う
仲良くお互い元気に過ごしたお祝いなので、お互いに感謝が表せるようなシーンを加えてはどうでしょうか、例えばお互いに手紙を交換するとか、どうですか
継続
廃止
出席が叶わない方への記念品等の送付
提案無し
知らないから興味が無い
今のままでよいのでは
今の多様性重視の時代に金婚ダイヤモンド婚を自治体としてお祝いするのはおかしい
今まで頑張ってきたことに感謝と敬意を形にすることは良いことだと思う！
主旨を大切に、それを市民みんなに広め、理解してもらえるように取り組んでいただきたいと思います。
高齢者の何%が出席しているのだろうか？お金持ってる暇な元気な人が参加するくらいなら。自主ですれば良いのでは？市長の出席や来賓も出席はしても無駄な経費よりはもっと全体的な市民への心遣いで良いのでは？
事業廃止、児童関係に予算を充てる
夫婦揃ってに限らず行う方が良いと思う
地区ごとにするのではなく成人式のように市町村単位でする方が良い気がします
特に無い。
敬老祝賀については対象年齢を区切って、毎年しなくても良いと思う。
オンラインも！
なし
敬老のお祝いは希望者には必要かと思うが、婚姻生活が長く続いたのお祝いは個人の問題なので県、市には関係ないと思う。
長寿はお祝いしたいが、夫婦で長くいることがいいことなのか？離婚してそれぞれが自分の人生を送ることも素晴らしいことではないだろうか？シングルでも生きがいを持って暮らすことも素晴らしい事と思う

敬老祝賀事業は、対象年齢を 80 歳以上に引き上げればよいと思います。
こういった事業に参加したいと思わないので、あまり関心がないです。
敬老祝賀も良いけど、郊外は公共交通機関が不便なので、そういった方に力を入れてほしい
無くてもいい
格式のある形式にとらわれないスタイルで実施して欲しいと思う。
特になし
その予算を別のことに回して、経済を回して欲しい
会の開催は縮小した方がよいのではないかと感じる
ダイヤモンド婚の賞状を額に入れて飾っています。
わかりません。
敬老会事業の参加率があまり高くないようであれば、祝賀事業ではなく違う方法を考えた方よい
敬老については全ての人が歳を重ねるものなので良いと思うが、結婚観は今後、未婚や熟年婚、事実婚、同性婚などさらに変化して行くので、祝賀するのはしなくて良いと思う。
家族や親族だけで祝えばいい。税金使うなら低所得者支援にまわした方がいい
廃止
特になし
金婚ダイヤモンド婚個人的に祝えば良い
廃止
夫婦 2 人でお祝いできる場の設定で安価な物で良いので飲食店での食事をしたりコンサートや観劇したりする場を作って欲しい
これを継続することで市政に対して大きな効果があるのか。廃止も考えてはどうか。市が祝わなくても、家族が祝えばそれで十分と思う。金婚ダイヤモンド婚祝賀事業に限らず、このような祝賀に関する費用を捻出するよりも必要な予算、事業にお金や労力を当てるべきと考える。無駄とは言わないが、市が抱える課題も山積するなかで、効果検証をしっかりとすべきと思う。
特になし
いずれの事業も継続すべきと考えるが、それを取りまとめる町内会への情報提供に問題があると思います。個人情報保護のため、誰が金婚なのかダイヤモンド婚なのかの調査がやりにくい状況があります。
特になし
特になし
特になし
特になし
長寿の祝いのみで良いのではないのでしょうか。重複するように思います。
両方ともしなくて良い
動きやすい時期に実施してほしい
特になし

やめるべき。
予算を手厚くし ないよの充実させる
集まることは難しい方もいるので、記念品配布がいいと思います
無くてよい 未来のためにお金を使ってほしい
各々長生きして頂きたいが、たくさんの税金使って長生きしてもらうのはどうかと思います。
今年 100 歳のお祝いと和紙が記念品だったが寝たきりや身体が思うように動かない人に対しての記念品になぜ和紙なのか分からない。もっと実用性のあるものをもらった方がいいと思う。膝掛けを贈呈した市町村もあるとニュースで見た。
なくなっても良いのでは。ほかに回せないか？
祝賀事業にせねばならないほどめでたいのか
今のままでよいのではないのでしょうか。
もっと高齢者の祝賀行事を盛り上げるべきだ
廃止した方がよい
独身なので分からな
敬老会も出られない人もいるからしなくていい 夫婦揃って長生きじゃない人、未婚の人もいるから不用
高齢者に関する祝賀事業は全て廃止すべし。
プライバシーを考えると不要なのは。
祝っていただけるのはありがたい事ですが夫婦揃ってということを他人様に評価してもらわなくても良いのでは。夫婦の形はそれぞれです。
特にない
特になし
今のままでいいと思います
旅行チケットなど、具体的に使えるものが嬉しいのではと思います
市の財政状態にあわせて華美でなくてもお祝いの気持ちであればいいと思います
市でお祝いしてもらえるのは嬉しい事だと思う。
私は何もしてほしくないのですが。断り方が分かりません
地域ぐるみで子供たちを見守っていくように、地域ぐるみでお年寄りを見守っていただけたらと感ずます。特に独居のお年寄りへの関わりがもう少しあればと思います。
由なので、参加しにくいと言っていました。お酒もあまり飲めないで、「酒飲みの集まりは嫌だ」とも言っていました。これは地域差があるかもしれませんが…金婚式も私が参加を促したのですが、「恥ずかしい」と参加していません。参加していない夫婦には記念品の贈呈はあったのでしょうか？参加していない夫婦にも記念品があれば、と思います。(既にしているのであればすみません)
足が悪いとなかなか出かけられないので、オンラインでの参加などが出来たら良いと思います
特に必要と感じない
敬老事業について、町内の方がお祝いの品選びや配送方法に苦慮されている姿をみている。トリモビヤトリストの対象地域の方はそのお試しチケット送付等効率化を図れたらいいのではないかと思う。

特になし
皆さんが、もつと気軽に出席できるような！会にしていなければ？
対象者が、よく分かるように告知して欲しいです。
具体的に何をしてるのかわからないので提案できません。
旅行支援
もう少し年数が足りない私たちは、あと少しだからお互いに元気でいようという励みになっている元気で
敬老の対象が多すぎて費用がかさんでいると思う。なにも無くしてしまうのはもったいないが、縮小してもいいと思う。
？
無くしても差し支えない事業だとは思う。
結婚も晩年化しているし、夫婦という形もいろいろとある中で夫婦だけの祝賀事業は必要ないのでは。
参加者が少なければ、祝賀会をやめ、その予算を記念品代にまわす
特に男性が出たくないといった話を聞きます。改善を。
長年税金を納めた人を、市からお祝いするのは良いことと思う。
気軽にたのしくでかけれる場所
高齢者が多いので仕方ないかもしれませんが、できれば100歳以上の方にお渡しする賞状などは市長や副市長、せめて市の人から直接渡して差し上げた方がありがたいと思うのですが…。
個人情報わかりにくく自治会での対応が難しい。年齢の確認ひとつとっても出来ていない。
敬老会、一方的に出し物等見せるのでなく敬老対象の方々が積極的に関われるイベントがあると良いと思う
ダイヤモンド婚まで5年ありますが元気で祝賀されたいものだと思っています。
敬老は誰もが迎えるので、楽しみがあり良い
食事かい
町内会に加入してない人や、町内会がないところの方から置いてきぼりになってるような気がして寂しいと言われたことがあります。記念品がほしいわけではないとのことでした。悲しい思いの人がいることがないようにしてほしいです。
金婚・ダイヤモンド婚祝賀事業は、今後、結婚されない方も増えると思うので、結婚されている方だけをお祝いするのは不平等と感じる。敬老祝賀事業だけを開催したら良いのでないか。
これらの祝賀事業等のまともは自治会が担っている。自治会未加入世帯が増えている現状もあり、社協からの記念品の配布方法や財源含め地域の世話役となる自治会のあり方を考える方が重要である。金婚式やダイヤモンド祝賀会は良いことではあるが、自治会加入し地域に貢献された高齢者が祝ってもらうことが原則必要と考えますが。
何でもかんでも地区や町内会に負担させないでほしい。
結婚歴が長ければおめでたいという感覚が前時代的。身内、家族等だけで祝えば良いものだと思う。
参加率の推移はどうなんですか？
わざわざイベントを開催する必要性を見出せない。記念品を贈呈するだけで十分では？
特になし
問7の解答と同じ
独身にもしてほしいです。何かにつけて独身は損するばかりで、面白くないです。

中止
特になし
独身の為特になし
よくわからない。
特にない
金婚式の記念品を貰いました。不必要なものでした。まだ、金券の方が有難いと思います。
特になし
高齢者事業より、子育て世代政策にシフトしてほしい
すばらしい取り組みだと感じる
これらの事業の必要性を感じられない。予算は別に使うべき。
記念品だけでいい
特になし
いい事業だと思う。
今のままでいいです
記念品がどんなものかは分かりませんが、なんか実用的なものがいいのかな…〇〇チケットとか。介護予防体験！返納してる人にタクシーチケット！とか完全に思いつきですが…
祝賀会は今のままで良い。金婚、ダイヤモンド婚式は、めんどくさい
今の現状のままでいいと思います
いずれも今の時代に必要ないと思う
特になし
廃止すればよい
あ
記念になるのであればよいが、一人が施設に入所していたり、病弱だと出にくいのでは
特になし
特にありません。
決められた品物を頂くのは余り歓迎しません。予算内で希望を聞いて頂ければと思います。
敬老祝賀は本人があまりわかってなかったり、煎餅や饅頭贈られても食べられなかったりして結局何を祝ってるのかわからない事がある。
市としては廃止
本年金婚式に該当しました。頂いた品々は、「金婚式って、こんなものかなあ」という印象でした
特にないです
何かしら記念品贈呈式などがあればいいと思う
家族も忘れてたりするので、よいことだと思います。ただ、各地区で、行ってもよいかなと。
ない
特になし



年齢を重ねるにつれ外出機会も減ってくると思うので、敬老祝賀事業は良いとおもいます。これからも続けていただきたいと思います。
それらの事業の費用を問9のような事業で日々の生活で生かしてもいいのではと思う。
今年金婚式を迎えました。鳥取市よりお祝いが届きました。有り難う御座いました。節目にお祝いして頂く事は、素直に嬉しく思いました。有り難う御座います。
金婚、ダイヤモンド婚にしても夫婦揃ってという条件となると悲しいなと思います。ご夫婦のどちらかが亡くなってることだって全然あることなので、そう思います。
高齢者の為、会場までの交通手段を、充実したら尚更いい事だと思う。
特に必要ないかと。もらえるならもらっとこ程度にしか思えない
特にない
お祝い金を生活費の足しにしてもらえれば良い
地域振興チケットの配付
特になし
敬老祝賀事業対象者へのお祝いは対象年齢に達した年の一回だけで十分だと思います
独身の人は祝われないの？
高齢者は増えるばかりだが、それを支えて敬老会などを行う若手も高齢化し、さらに地域によっては敬老会を行うことが当たり前であり、若者の生活は二の次という風潮まであるので、自治体として一考願いたい。
記念品を配る以外に有効的な資金の活用をしてほしい
費用は、気にしないで記念になる品を送って欲しい
高齢化社会が当たり前なので、行政が何かする必要があるだろうかと思えます
お祝いごとであるが公的にやる必要はないと思う
介護サービスなど実用的なサービスの現物支給がよいと思います。
無くしてもよいのでは…
特にない
特に無し
贈られる側の希望と贈る側のマッチングはうまくできているのか？要望など調査したことがあるのか？気になりますに。
特にない
敬老事業については縮小し、その予算を学校給食の無償化・教育設備の導入等現役世代に予算を使っていたきたいです。
特になし
何かをしているのは知っているが、何をしているかわからないです。もっと宣伝が必要だと思う。
今の75歳は若いです。敬老会に参加するもの抵抗あるのでは。参加しようか。と、思う年齢にした方が参加率よくなると思います。
長生きを祝うのはよいが、結婚という形を選ばない人も増えてきているので、金婚、ダイヤモンド婚に関しては身内で祝えばよいと思う。

その事業費を子育て世帯や子どもへの支援事業に充てるべき
それぞれの家庭でお祝いされたらよいのではと思います
よくわからない。
必要ない、もっと他にお金使うところある
特になし
無し
これからも継続して欲しいです
敬老祝賀事業だけでいいと思います
特になし
該当する家族にハガキが欲しい。
必要無い
記念品（賞状含む）は必要ないと思う。生活実態に則した現実的なモノが良い。
祝いを自宅に送るのは良い
今の事業から縮小してもいいと思います。
どれも個人で祝えばいいと思う。
敬老会以外は特に必要ないと思います。その分の予算を子どもや今の子育て世帯に回してほしい。
敬老会が無くなり、記念品だけになってる、残念、コロナ以前の通りに戻して欲しい
とてもいいと思いますが、認知度が低いと思うので、広く告知をしていただけると参加される方も増えると思います。
特にない
特に考えがありません
家族で祝う事だと思う
特にないです。
もっと豪華にした方が良い
現状維持
自治会の負担が大きい。
特になし
金今後
特に無し
人生の一つの目標として
開催して欲しい
地元の温泉1泊旅行
特になし
長年、つがいで生きてきたが、ほんの手前で一人になった場合が、残念ですよ、
とくになし
特になし

やる目的、開催メリット、かける金額に対してのメリットがわからない。それなら若者にかけて方がいいのではないか。
このままでいい
記念品よりも食事券などの金券が良いと思う
私的に行ったら良い
式典無しで執行
鳥取市内に落語家の桂小文吾さんがいるので、おめでたい落語をしたりしてもらうのがいいと思います。
特になし
特にありません。
旅行のプレゼント
わからない
とくに
敬老事業の廃止、子どもに税金は使う
不参加の方にも記念品を渡して、平等にするのがよいと思います
なし
今後も継続してください
敬老会の出し物など地区で強制されることがありそれはどうなのかなと思う。なぜこちらがしないといけないのでしょうか？
思い浮かびません
そういったことよりも、新生児誕生することに力を入れて欲しい。
続けて欲しい
もっと活動を広めてほしい
なし
なし
夫婦揃っていない方は少しさみしいと思う
特になし
特にない